

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

危険	死亡または重傷を招く差し迫った危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

⚠ 危険

	設置および配線は活線状態で行わないでください。感電のおそれがあります。		電線接続およびブレーカと接続する際、端子ねじを下記表の適正締付トルクで締め付けてください。火災のおそれがあります。						
			<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>締付トルクN・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5(送り端子)</td> <td>2.0~3.0</td> </tr> <tr> <td>M8※1</td> <td>5.5~7.5</td> </tr> <tr> <td>M10(スタッド)</td> <td>15.0~25.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 ドライバー以外の工具で締め付けるねじは8.0~13.0N・m</p>	ねじの呼び	締付トルクN・m	M5(送り端子)	2.0~3.0	M8※1	5.5~7.5
ねじの呼び	締付トルクN・m								
M5(送り端子)	2.0~3.0								
M8※1	5.5~7.5								
M10(スタッド)	15.0~25.0								

⚠ 注意

	取扱説明書に記載してある使い方と異なった取り扱いをしないでください。機器の故障や事故のおそれがあります。		端子カバーは端子カバー止めねじ(標準付属品)にて固定してください。(2か所) 端子カバーが外れ感電するおそれがあります。
	本製品は弊社ブレーカ専用です。弊社以外のブレーカに取り付けしないでください。火災のおそれがあります。		端子カバー止めねじは1.0N・m以上で締め付けしないでください。破損するおそれがあります。
	高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電・火災のおそれがあります。		ジョイントバーの異極間の絶縁保護のため、必ず付属の相間バリアを端子台の二次側(ブレーカ接続側)にご使用ください。短絡事故や火災のおそれがあります。
	電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。		異極間の絶縁保護のため、必ず付属の絶縁バリアを端子台の一次側にご使用ください。短絡事故や火災のおそれがあります。
	ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが製品内部に入らないように施工してください。火災のおそれがあります。		送り端子を使用する場合、適合電線は最大5.5mm ² とし、絶縁キャップを必ず使用してください。短絡事故や火災のおそれがあります。
	本体の定格にあった電源に接続してください。故障のおそれがあります。		送り端子を使用する場合、送り端子とブレーカの定格電流の合計が本製品の定格通電電流を超えないようにしてください。火災のおそれがあります。
	工事終了後は必ず、付属の端子カバーを取り付けてください。感電のおそれがあります。		

■使用上のご注意

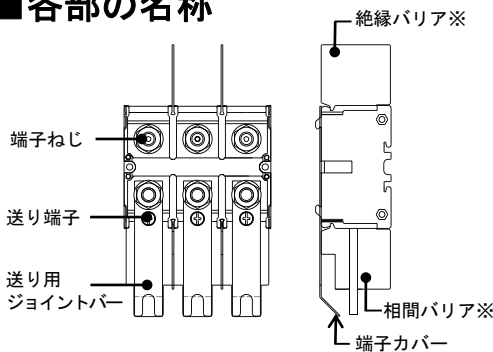
⚠ 危険

	通電中は端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。
--	--------------------------------

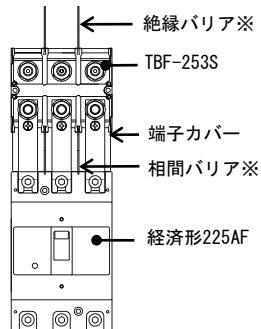
⚠ 注意

	保守・点検は、専門知識を有する人が上位ブレーカを「OFF」にし、通電されていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。
	端子ねじは、定期的に有資格者が適正締付トルクで締め付けを行ってください。火災のおそれがあります。

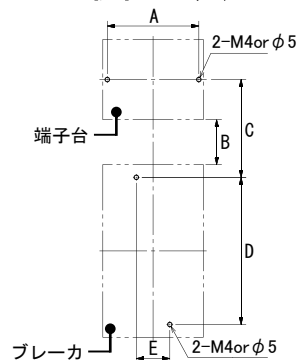
■各部の名称



■接続例 (NE223+TBF-253S)



■取付寸法

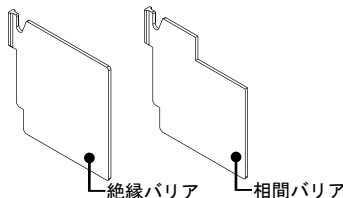


(単位: mm)

品名記号	A	B	C	D	E
TBF-253S	97	41	104.5	126	35

ご注意 送り用ジョイントバー、送り端子、端子カバー、絶縁バリア、相間バリアは付属品です。お客様で取り付けを行ってください。

※ 端子台の一次側には絶縁バリア、二次側には相間バリアを必ず取り付けてください。絶縁バリアと相間バリアは形状が似ているため取り付け間違いにご注意ください。

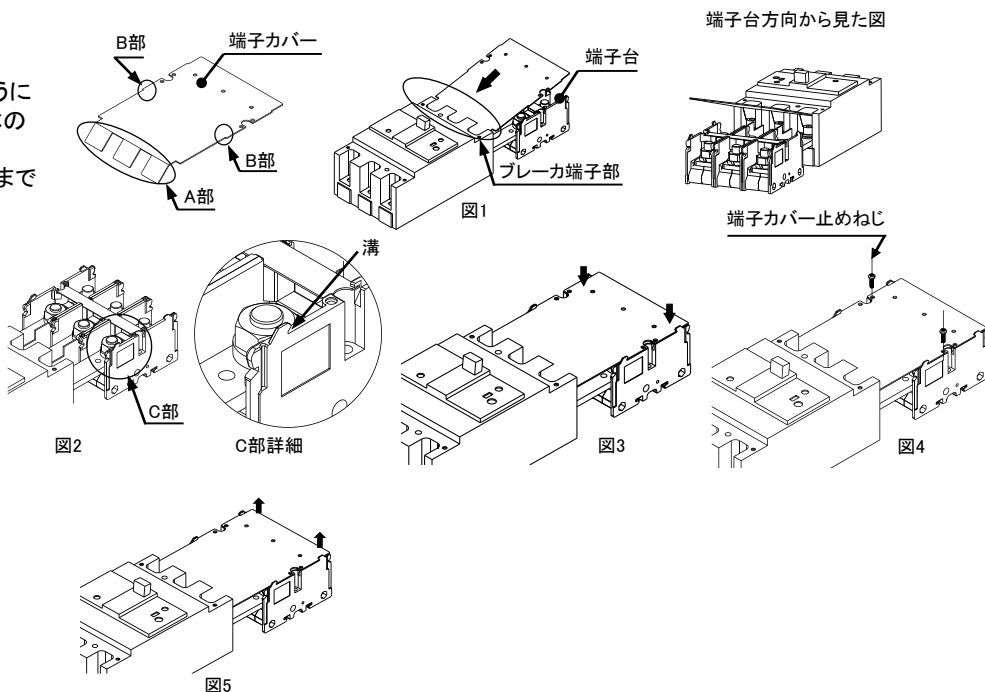


■端子カバーの取付・取外方法

ご注意 端子カバーには輸送時の傷防止のため保護シートが両面に貼ってあります。取り付け時に剥がしてご使用ください。

取付け

- ① 端子カバーA部がブレーカ端子部を覆うように配置し(図1)、端子カバーB部を端子台本体の溝(C部)に差し込んでください。(図2)
- ② 端子カバーを上部から「カチッ」と音がするまで押さえてください。(図3)
- ③ 端子カバーを端子カバー止めねじで2か所固定してください。(図4)



取外し

- ④ 端子カバー止めねじを外し、端子カバーを上引っ張り外してください。(図5)

■仕様

機種	定格絶縁電圧	定格適合電線mm	定格通電電流	主幹側		送り端子		適用ブレーカ (日東工業製)
				ねじの呼び	接続可能 圧着端子(最大)	ねじの呼び	接続可能 圧着端子(最大)	
TBF-253S	600V	150	250A	M10	CB150-10S・S10	M5 ※	R5.5-5	経済形ブレーカ225・250AF

※ 送り端子M5は必ず標準付属品のねじをご使用ください。

付属品			
端子カバー	: 1コ	送り用ジョイントバー	: 3コ
取扱説明書(本紙)	: 1部	送り端子 M5×10	: 3コ
丸木ねじ3.8×40	: 2コ	相間バリア	: 2枚
端子カバー止めねじ	: 2コ	絶縁バリア	: 2枚
なべ小ねじM4×35	: 2コ		

施工業者名

TEL

施工年月日

年 月 日

お問合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

TEL(0561)64-0152

〈受付時間〉8:30~12:00, 13:00~17:30 (土・日・祝日は休み)

・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。

・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年10月
B580022920

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION